

御船町立御船中学校 学校便り 令和5年 1月号

校自創友

ふるさとを担う人づくり

校長 作田潤一

私がかつて仕えた上司から「校長は自分がい ないであろう3年先の学校・10年後の地域を 思い描いて今日の仕事をしなければならない」 と訓話を受けたことがあります。

中学生は10年後には地域を担う人となるこ とから、ふるさとの活性化や生活文化の醸成に 寄与したいと考え、キャリア教育の推進と基本 的生活習慣の育成を視点においた教育活動の創 造に取り組んでいるところです。

20世紀後半におきた地球規模の情報技術革新 に起因する社会経済・産業的環境の国際化、グ ローバリゼーションの影響は我が国の産業・職 業界に構造的変革をもたらしたことにとどまら ず、私たちの日常生活にも大きな影響を及ぼし ています。

社会環境・産業・経済の構造的変化、雇用の 多様化・流動化等は、子どもたち自らの将来の とらえ方にも大きな変化をもたらし、子どもた ちは自らの将来に希望あふれる夢を描くことも 容易ではなくなっています。

キャリア教育の充実をとおして、ふるさとに 誇りをもち、夢の実現に向けて仲間と協力して |努力する人を育てたいと、町内の皆様、関係機 関の協力を得て新たな試みにも挑んできたとこ ろです。

そのような中に、本校の実践に対して「第1 5回キャリア教育優良学校 文部科学大臣表彰」 との嬉しい連絡がありました。これらは、本校 の教育活動を温かく見守り、ご助力いただいた 皆様のおかげと感謝を申し上げ、ここに報告い たします。

新生徒会発足

12月16日(金)に生徒会認証式が実施されました。 まず、校長先生から新生徒会長、新副会長に任命状が授業に3年生ダンス発表会 与されたあと、新生徒会長から新生徒会執行部の紹介が あり、委嘱状が授与されました。栗崎美湖新生徒会長が 「誇れる学校になるように全力を尽くします。これまで の御船中を超えましょう。私たちについてきてくださいが、休み時間等も使い |い。」と力強く挨拶すると、全校生徒から大きな拍手が||ながら練習に励む姿が わき起こり、会場が一体感に包まれました。

会長 副会長 書記 会計 議長 副議長	悪崎 共本	栗崎美湖新会長
	委員長	副委員長
防文体保生環図給放J人 受学委委委美委会会员 会会会会会会会会会会员员员员员员员员员员员员员员员员员员会委员会会会员会会员会员会员会员会员会员会员会员会员会员会员会员会员会会员会	小渡中山森武大松松柄上のためのののでは、大松をは、一次では、大松では、大松では、大松では、大松では、大松では、大松では、大松では、大松	大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大藤田井北山県 大谷さささ 大谷さささ

12月26日(月)には生徒会冬季リーダー研修が開 催されました。研修は前半が講話、後半が演習でした。 |演習では1年間の活動計画を作成したり、常任委員会の| |運営等について話し合ったりしました。リーダーとして||て学んだことをこれからの生活に生かしたい。」と感想 の自覚が深まりました。

ダンス発表会

12月20日(火) を実施しました。練習 期間が短い中でした



|見られました。当日はどのグループも素敵な笑顔でダン スを踊りきることができました。多くの保護者の方にも 参観していただき、発表後は大きな拍手がわき起こり、 とても温かい雰囲気でした。ある生徒は「みんな全力で とても面白く、楽しく過ごすことができました。いい思 |||い出を作ることができました。この学年でよかったと心 から思います。」と笑顔があふれた発表会を振り返って ||いました。次は受験に向け、一致団結し、努力を続けて ほしいと思います。

認知症サポーター養成講座

12月15日(木)、1 |6日(金)に、1年生を対 象に認知症サポーター養成 講座が行われました。認知 症とはどのようなものか、 認知症の方と接するときに



|どのような点に気を付けるべきかなどを、スライドやワ 一クシート、劇などを用いて分かりやすく説明してくだ |さいました。講座を受けた 1 年生は、「認知症は周囲の □環境次第で改善されることもあるので、今回劇などを見 を書いていました。